

オリメック株式会社

MS-CCS

[概要]

このたび、レベラフィードやロールフィードの送り駆動サーボモータを高分解能で位置決め制御するコントローラ MS-CCS を開発したので、紹介する。

[仕様・特徴]

2017年6月時点における本製品の仕様および特徴は下記の通り。

形 式：MS-CCS

入力電源電圧：DC24V

制 御 軸 数：1～8 軸

構 造：外形寸法 47.0mm(W) × 190.0mm(H) × 104.5mm(D)

通 信：MECHATROLINK-III（サーボモータとの通信）

イーサネット	伝送プロトコル	TCP/IP（上位装置との通信）
	伝送速度	10/100BASE-TX
	同期方式	IEEE802.3
	アプリケーションプロトコル	MODBUS など

適 合 規 格：CE（EMC 指令）

1. 従来の位置決め装置は、1軸制御を多軸制御（8軸まで）可能とした。
2. MECHATROLINK-III通信による位置決め制御で高分解能及び省配線化を実現した。
3. 高分解能の外部エンコーダからのフィードバックパルスを取り込めるようにし、サーボモータのエンコーダと外部エンコーダとの切替（セミクローズ/フルクローズ）を任意に可能とした。
4. サーボモータのゲイン調整を工番毎に設定可能としたことにより、送り材料に応じた最適な調整を可能とした。
5. 低価格を実現した。



MS-CCS



MS-CCS を搭載した LCC06HL2NAX-EAS